

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
小室主幹	(消費生活) ・ 検証シートに基づき説明
白石委員	まち育出前講座の件数が増えている。小清水町の中学校に行ったが、ほとんどが高齢者の方が対象。消費生活のトラブルは学生のうちから色々な規制を教えていかないと大人になってから啓蒙啓発しても浸透しづらい。北見は中学校から取り組んでいる。美幌高校、津別高校にも行けたので、これはずみに勉強しながら色々伝えていきたい。現場の担当の先生の横で説明し、DVDで啓発している。
佐藤部会長	お年寄りや学生の間にあたる世代の社会人にも消費者トラブルがあるが、組織や集まりがないと説明する機会はないのか。
白石委員	サークル活動の若い母親や小さな子がいるプレママなどの組織に呼んで貰えるとありがたい。5人以上の集まりには行こうと思っている。
城委員	美幌の中学校には行っているのか。教育委員会が積極的にやらなければならない。
阿閉委員	中学生でも携帯電話を持つ時代になっている。どんな影響があるのか実態が見えない。
佐藤部会長	請求が来ても、支払う前に相談するべき。
城委員	ある高校は保護者宛にネット詐欺などに気を付けるように校長名で定期的に届く。学校の危機意識による所も大きい。
白石委員	小清水町の中学校は、普段からの馴れ合いで子供達がきちんと話を聞いてくれないからという先生からの依頼だった。反響もよく話もきちんと聞いてくれた。「食」の問題も扱って欲しいと学校にはお願いしたい。
小西事務局長	学校は授業数が厳しいから、学級レクなどで子供達を救うためという事で持ち掛けてはどうか。
城委員	PTAでのレクでもよい。
佐藤委員	町内の被害はどうなのか。
白石委員	平成26年度は121件。半分は高齢者。オレオレ詐欺は未然に防げて

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
(引き続き) 白石委員	いる。最近では夜中に電話が掛かってきて、「明日、病院に行こうと思うから朝、お金を振り込んで」という事例が何件かあった。
城委員	相談が一番多い年代は。
白石委員	50～70代。90代も。
城委員	20～30代は恥ずかしくて相談できないのではないか。
阿閉委員	中学生、高校生くらいから年金生活の方の被害が多いのでは。
城委員	行政とタイアップして啓蒙活動が強化出来ればよい。広報には毎月掲載されている。
白石委員	消費者協会では衣食住関係なども担当しているが、最近はおレオレ詐欺などの相談が多くなってしまった。
城委員	消費生活相談窓口と110番ネットワークの違いは。
白石委員	110番ネットワークは色々な団体がたくさん入っていて情報を共有しようというネットワーク。守秘義務はもちろんあるが、情報を共有しないと危険な時代になっている。みんながわかってないと詐欺に引っかかってしまう。消費生活相談窓口は個人が相談してくる所。内容にもよるが警察に相談する事もあり、警察も協力的に動いてくれている。
城委員	知っている人がいると相談しづらいのでは。
白石委員	信頼関係で情報を絶対に守り守秘義務のもと動いているとわかってもらえるのが一番。嫌だ、と思わないで相談に来て欲しい。
広島部長	元々、消費生活とは安心して物を買って求められる環境を作る事。売買行為の延長に詐欺やトラブルがあり、様々なケースがある。相談員の育成も課題である。
城委員	相談すれば解決できるのか。
白石委員	全部解決出来るわけではなく解決するのはあくまで本人という事をわかってもらいながら、相談者が納得できる様に色々な機関を紹介している。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
小室主幹	<p>未然防止対策として、色々な詐欺の事例をこまめに出しながら注意をしてもらえるように啓発していく。</p> <p>（新エネルギー）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検証シートに基づき説明 ・ 太陽光モニター委託事業は、単費でも実施する。
佐藤部会長	ペレットストーブは一般家庭に何台入っているのか。
小室主幹	50数台。
佐藤部会長	メンテナンスは何が必要か。
小室主幹	FF式なので、灰が出るだけ。役場では経済部、庁舎では待合室、町民会館や図書館、ぽっぽ屋でも使っている。
城委員	一般家庭に年間数台なら、LEDに変える家庭に予算を付けた方がいいのでは。
広島部長	ペレットストーブは森林循環の取り組みの一つ。環境問題を考えた時に森林機能がないと不可能。計画的に森林を伐採し林地残材を有効活用し、エネルギーに替えようというのがペレットのスタート。美幌でも作っているがB&Gプール分しか作れない。一般家庭の分は津別から持ってきている。
佐藤委員	一般家庭の冬のコストはどれくらいか。
小室主幹	灯油100円前後で同等くらい。
白石委員	暖かさはどうか。薪は暖かい。
広島部長	環境の事を考えると薪ストーブでもいいが、薪は林地残材を使うのが難しいのでペレットにしている。
西事務局長	ペレットストーブ一台で家中暖かくなるのか。
広島部長	基本的には各部屋に一台置く灯油ストーブと同じ。
西事務局長	新築や改築時に総入れ替えとかになるのでは。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
城委員	役場の職員が入っていないのに誰が推進するのか。
広島部長	ペレットストーブの駄目な所は日本のストーブメーカーが力を入れている事。
城委員	環境というのはわかるが美幌の材を使っていないのに町が予算を付けるというのが不明。もっと違う事に予算を付けては。
広島部長	エネルギー問題というより環境問題や森林政策でペレットに取り組んでいこうという事。一般家庭のペレットストーブの台数を増やして採算ベースにのるペレットを作れるような形にするために普及させている。だが、林地残材を集めるのに経費が掛かっている。今まではエネルギーになるものを山に置いていたが、それをいかにエネルギーに替えるかがペレットの取り組み。
城委員	最終的にコストが高い。
小室主幹	コスト面だけでは難しい。環境というテーマにおいて意識が高い人が取り入れている。
広島部長	灯油の値段の変動もあるのでなかなか比較が出来ない。長い目で見た試算が難しい。
城委員	本当に力を入れるならば、試算を目で訴えていかなければならない。
広島部長	美幌町の森林面積からの経済効果は莫大。森林を守っていくという事で山に対して理解してもらおうとする取り組みが木育やペレットに繋がっている。ペレット自体のエネルギー量は液化燃料には負けてしまう。
城委員	ペレットストーブはエネルギーというより環境問題や森林保護のウエイトが強い。
小西事務局長	一歩進めば、工場が出来、労働があれば本当の循環になっていく。
広島部長	津別の大規模な工場でさえ捌ききれなくて、自分の地域の中で消費しきれしていない。ペレットを普及するなら大型ペレットボイラーを含めて普及させなければならない。 おしゃれなデザインが多いので、暖炉型などが茶の間に普及している。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
城委員	灰の掃除は。
広島部長	1～2週間に1回位。量はそんなに出ない。一般ゴミで捨てられる。
西事務局長	エコや環境に関心ある人は多いので、数値なりを表してあげれば普及につながるのでは。
城委員	ペレットストーブの仕組みなど知らない事が多い。一ヶ月分のペレットの量や保管場所など。環境に理解はあっても、取り入れるのは大変そう。オール電化と比べたら、煩わしさが增える。
広島部長	オール電化だと、原子力発電は安全性を含めてどうなのかまで考えて欲しい。ソーラーなどでは熱源が確保できないから、最終的に安全性を求めるのか手間が掛かっても代替エネルギーに求めるのかが大きな別れ道になる。
城委員	壁など補強しなければならないから既存住宅は難しい。
広島部長	公共施設の暖房が壊れた時には検討していかなければならない。手軽さや安さで熱源を求めるのではなく町も考えなければならぬ。残念ながらそういった取り組みはなかなかされていない。
城委員	ペレットのCO2は薪や灯油ストーブに比べてどうか。
小室主幹	薪とは同じ。灯油ストーブはただCO2を出すだけだが、森林はCO2を吸収するので、その分でペイする、循環する。数値的にどちらのCO2が多いなど示してはいないが、出した分の放出は避けられる。
広島部長	木材を使っていかなないと、森林の面積がどんどん減っていくので、二酸化炭素を吸収するために森林を守らないといけないという事で、木材に対する価値観があがってきている。企業から寄付金を頂いて植林を行っている「企業の森」というのが美幌にあるが、企業にとって一つのPRになっている。
城委員	話を聞いていると一般家庭でやるには金額が掛かりそう。補助金が足りないのでは。使い勝手も利便性に欠けている。心や経済的にゆとりがなければ。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
広島部長	環境問題に対してどう自分が取り組むかを考え、一つの方法として選ばれるかどうか。
佐藤部会長	美幌町でも大きいソーラーが増えているが、何年持つのかが疑問。20年後にはゴミになっているんじゃないかと噂になっている。
小室主幹	固定価格買取制度は20年保証。20年後は、相当価格は下がり回収するのがやっとなる。この辺のソーラーは、企業が商売でやっているので20年後には多分辞める。その後はゴミになるのかわからない。設置後10～12年の間でペイできて、その後は儲けになると聞いている。
西事務局長	10年前の家庭用は15年で元が取れ、それ以降は入る一方だと言われていた。
小室主幹	今では12年で元が取れると言われている。
城委員	除草経費がかなり掛かる。除草剤が使えず人件費が掛かる。
小西事務局長	町は個人に補助はしている。
太田委員	美幌町で地熱は使えないのか。
広島部長	エネルギーの一種だが、地熱エネルギーを使おうとすると莫大な初期投資をしなければエネルギーとして使えないので、相当コストが掛かる。地中熱も思ったほど普及していない。
森久保主査	弟子屈町は温泉の地熱を活用してマンゴーを作っているが、初期投資がかなり掛かっている。熱を逃がさないための外側のコストが高いし、循環させるための費用が掛かる。
広島部長	費用の割に地熱は思ったよりエネルギーが少ない。何でもエネルギーになり得るのだが、やっぱり費用対効果が大事。
小西事務局長	新エネルギーとは環境が軸。
佐藤部会長	雪を冷房に利用するのは難しいのか。
小室主幹	この話は議会でも出た事があるが、雪を入れておく保管施設に莫大な金額がかかる。公共施設の冷房以外に何に使えるか。沼田町では米の貯蔵庫

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
（引き続き） 小室主幹	に使っている。農協ではすでに持っている。莫大な土地と建物のコストが掛かるので普及は全然進んでいない。
森久保主査	雪中米などは雪を溶かささないために、地下を掘らないといけないのでコストは掛かる。
小室主幹	雪を利用するなら、他の市町村で実施しているが雪だるまを送る方が商売が成り立つかもしれない。
城委員	新エネルギーのために箱物を建てるのはどうなのか。
小室主幹	稲美のモデルハウスに雪のタンクがあるが、ちょっとした断熱ではすぐに溶けてしまって、今は物置になっている。断熱のレベルが高いといっても春になったら溶けてしまう。
広島部長	冷凍庫状態にしなければいけないので莫大なお金が掛かる。断熱だけで確保するのは非常に難しい。
城委員	省エネや節電が進んでいるのは車や家電だけで工業系は進んでいない。
小室主幹	蓄電池も安価で出来てきているからソーラーが主力になるかもしれない。今後は期待できるかも知れない。
広島部長	ソーラー自体は20年もっても、屋根がもたない。屋根材になるようなソーラーを考えないと難しい。新エネルギーの政策は国策だとも思う。
城委員	一地方行政でやるのは厳しい。
広島部長	京都の議定書や洞爺湖サミットなどが発端で問題が出て来るので、国策にあたると思う。地道に取り組むしかない。